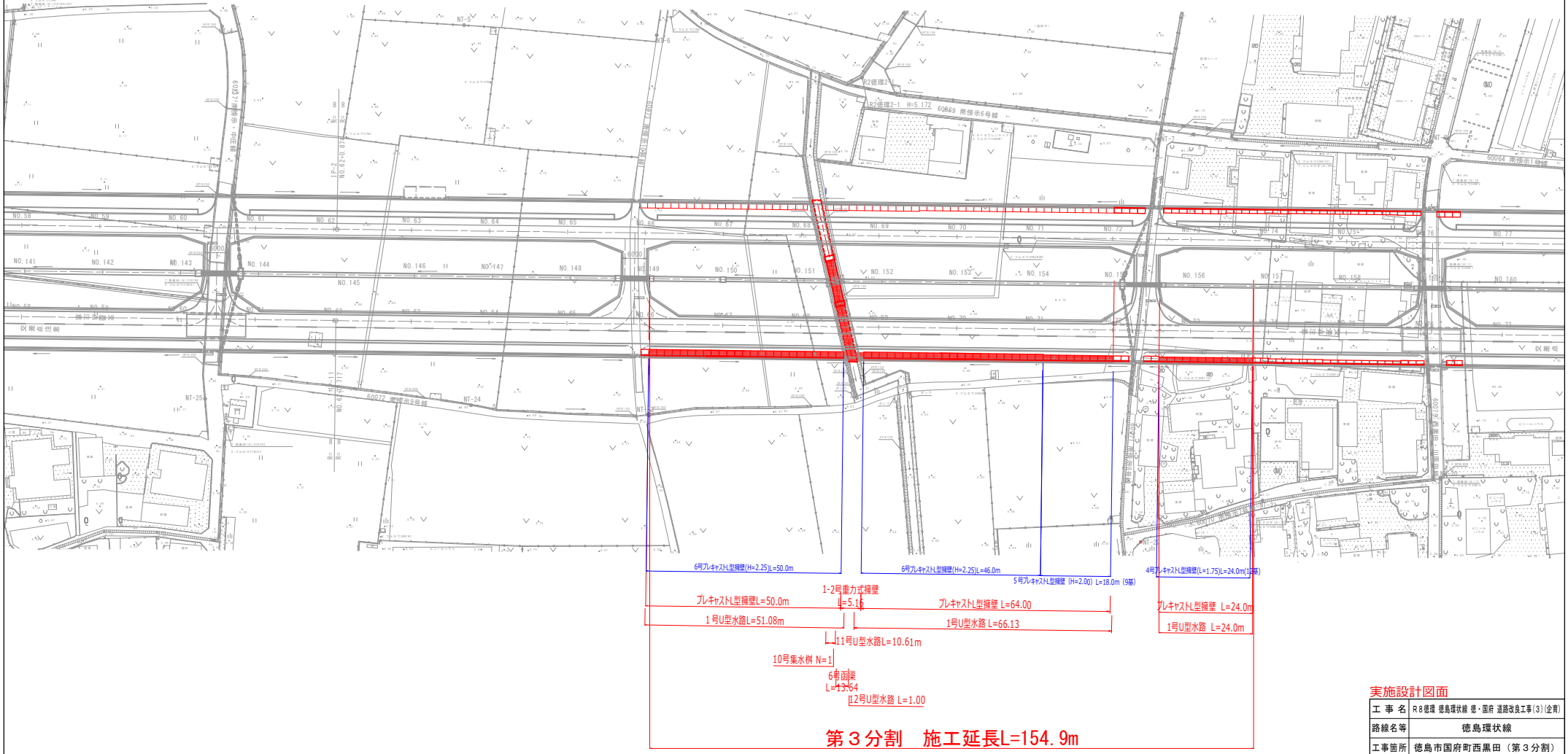
平 面 図 S=1:500



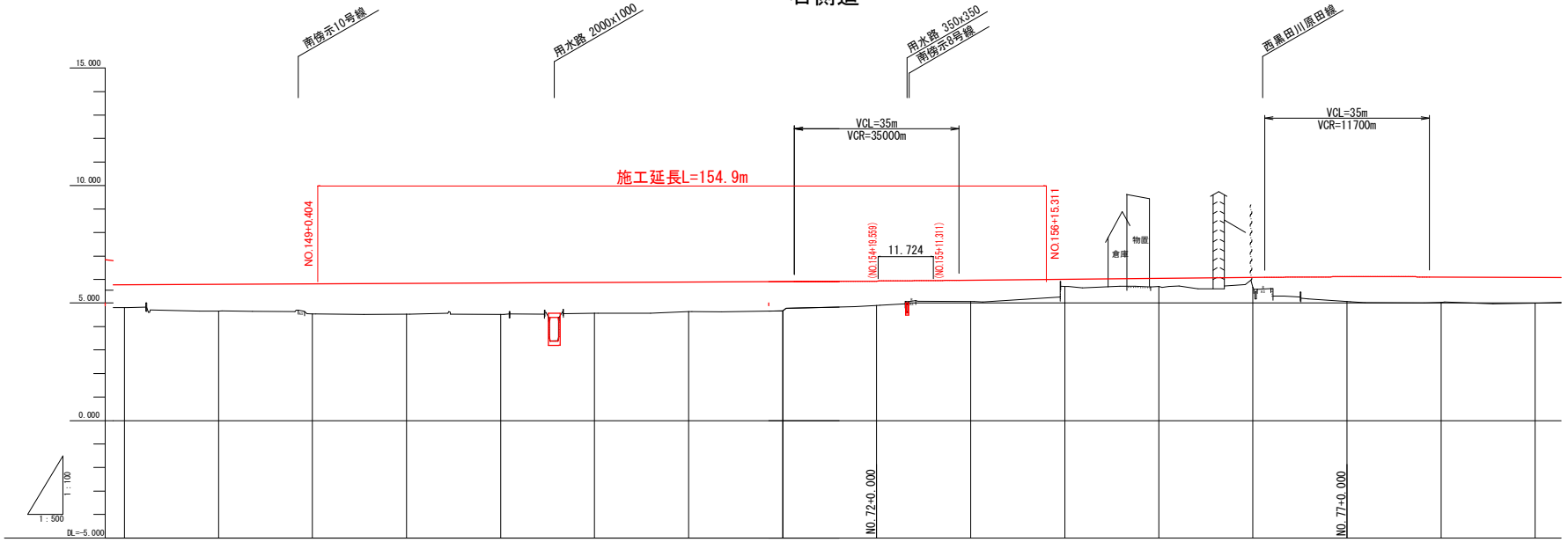
坂路形状は想定(地権者へのヒアリングが必要)

実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	平面図		
縮尺	1:500	図面番号	1 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

縦断図 V=1:100 H=1:500

右側道

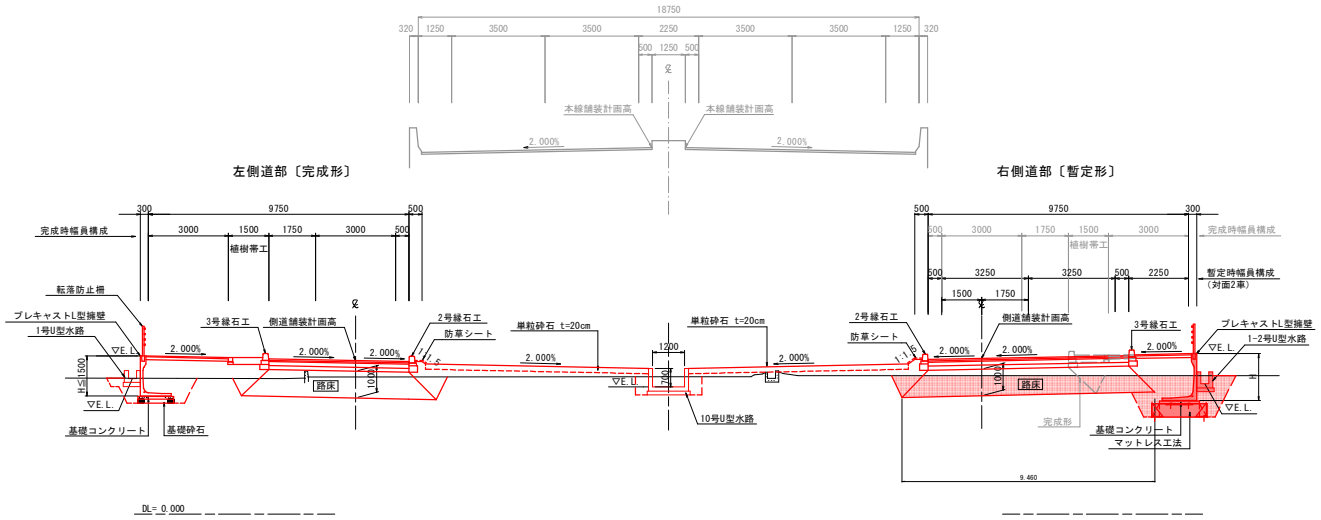


| | | |

標準横断図 S=1:100

―― 完成幅員

NO.142付近



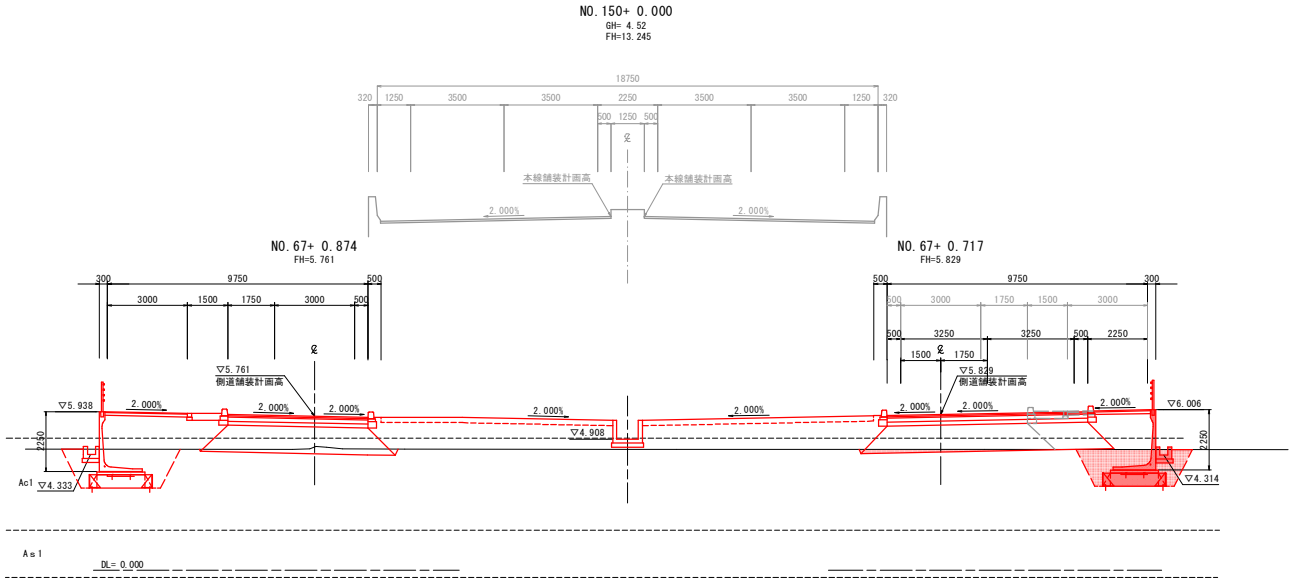
実施設計図面

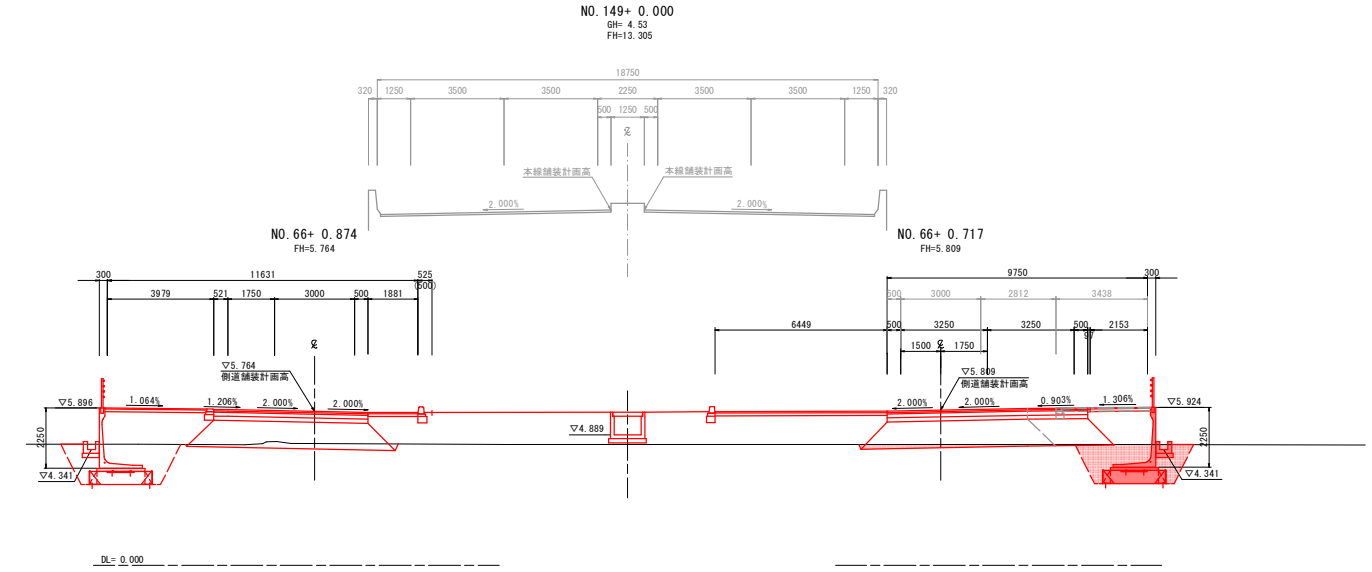
工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	標準横断図		
縮尺	1:100	図面番号	3 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

U型水路の側壁高さは、付近の水路の高さに合わせること

横断図(13) S=1:100

完成幅員





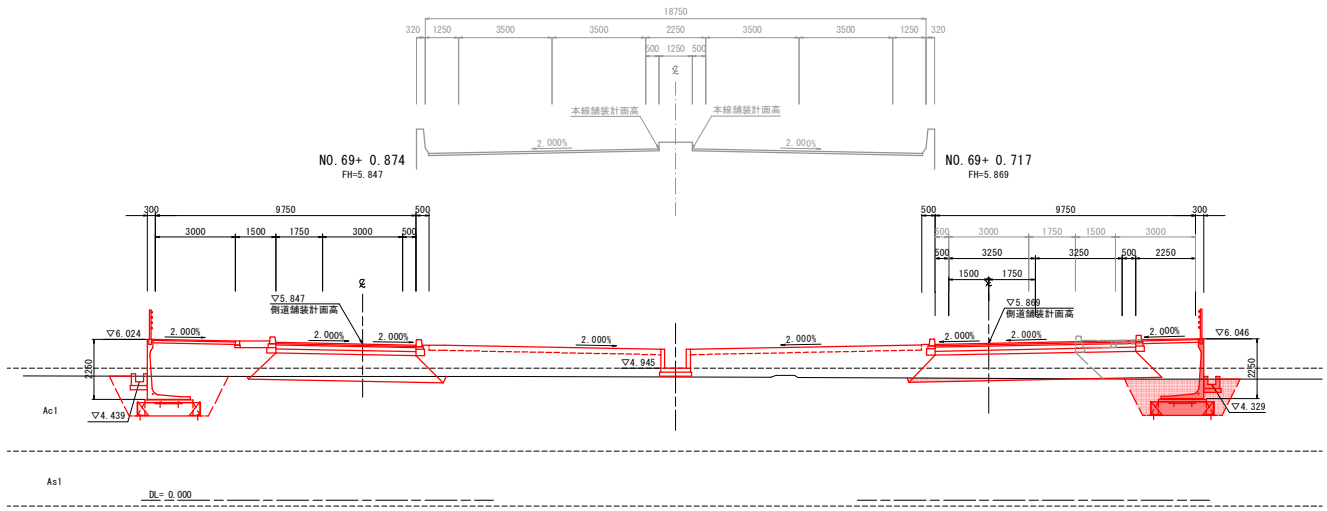
実施設計図面 NO.149,NO.150

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田 (第３分割)		
図面名	横断図(13)		
縮尺	1:100	図面番号	4 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

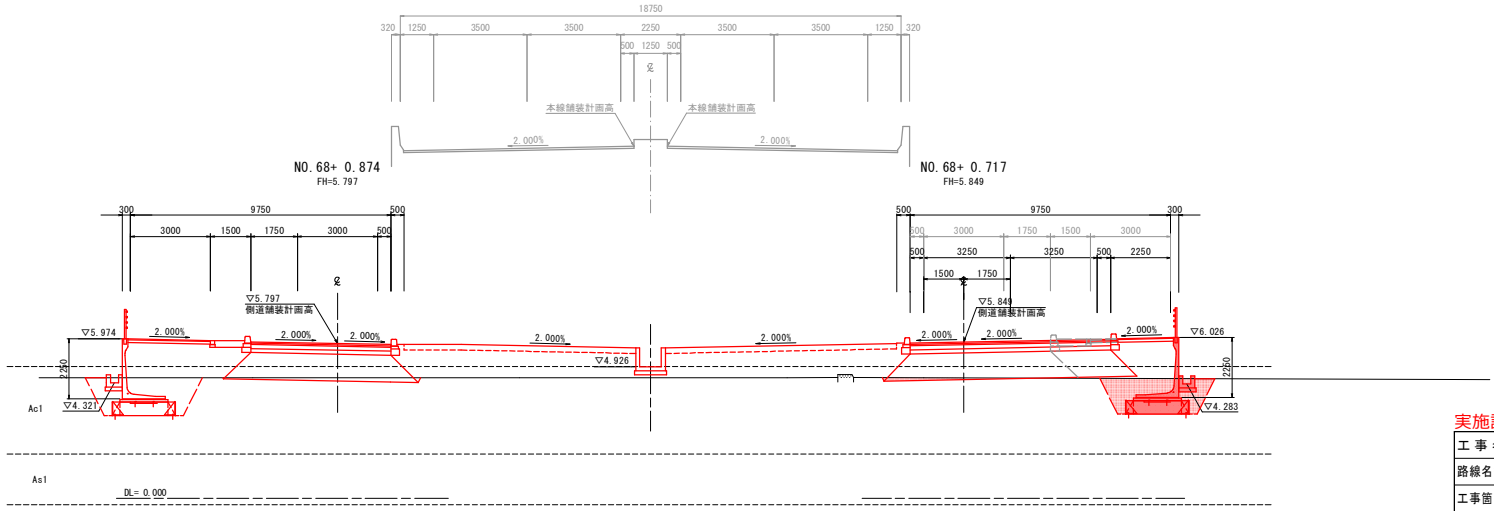
横断図(14) S=1:100

完成幅員

NO.152+ 0.000
GH= 4.61
FH=13.152



NO.151+ 0.000
GH= 4.52
FH=13.188

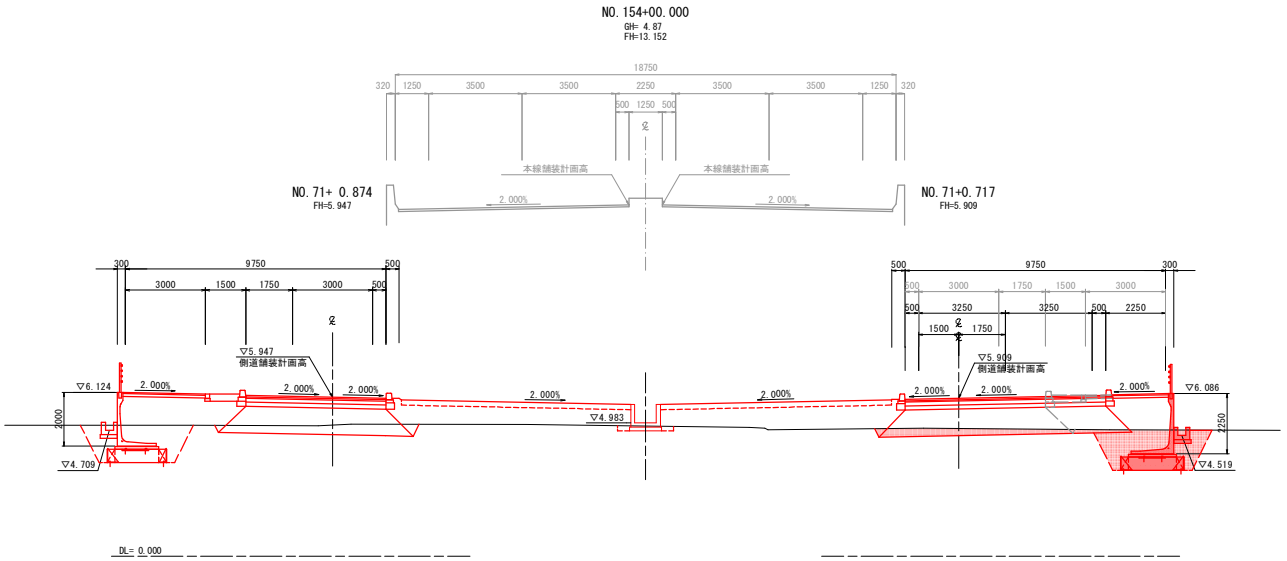


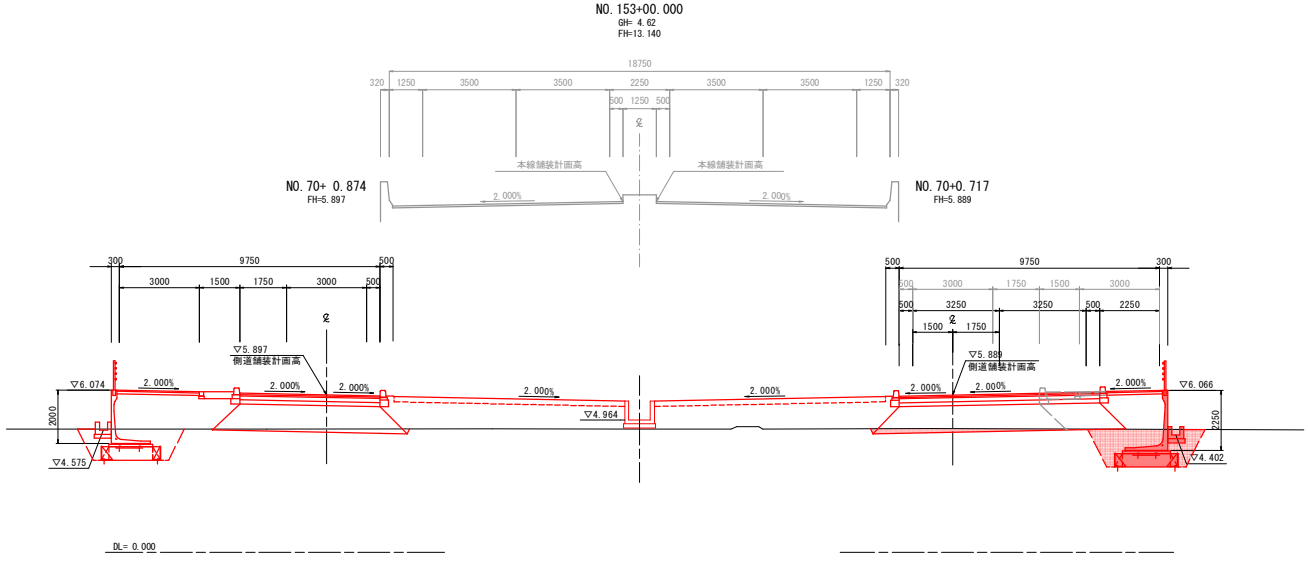
実施設計図面 NO.151,NO.152

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田 (第３分割)		
図面名	横断図(14)		
縮尺	1:100	図面番号	5 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

横断図(15) S=1:100

完成幅員



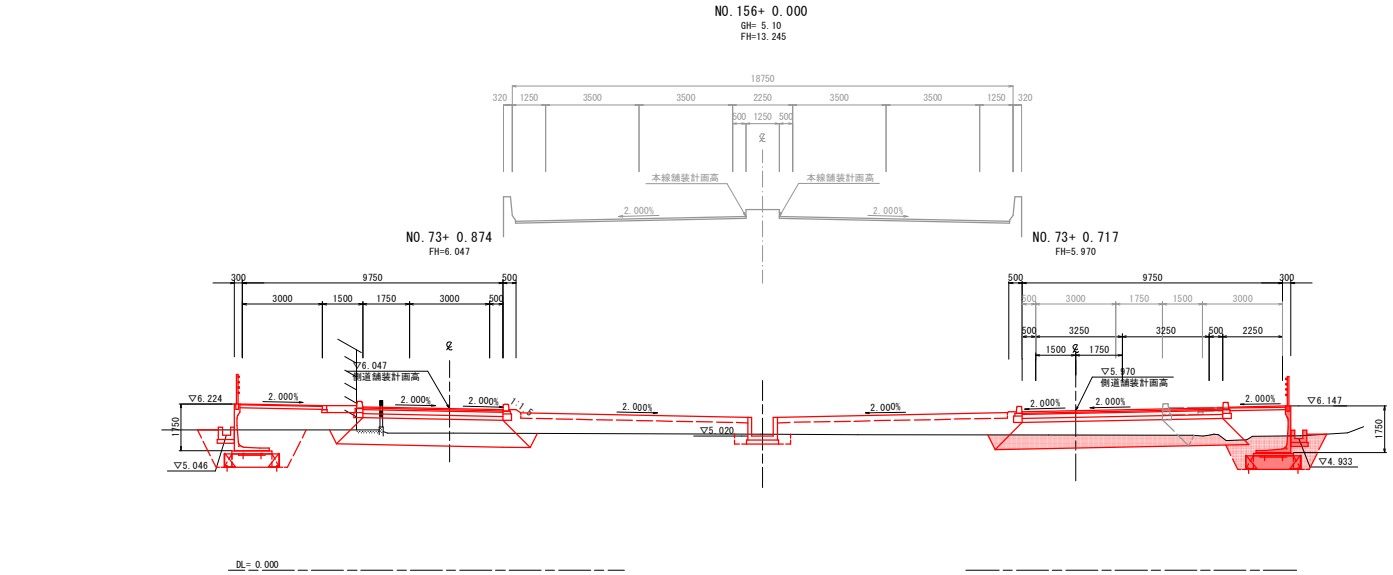


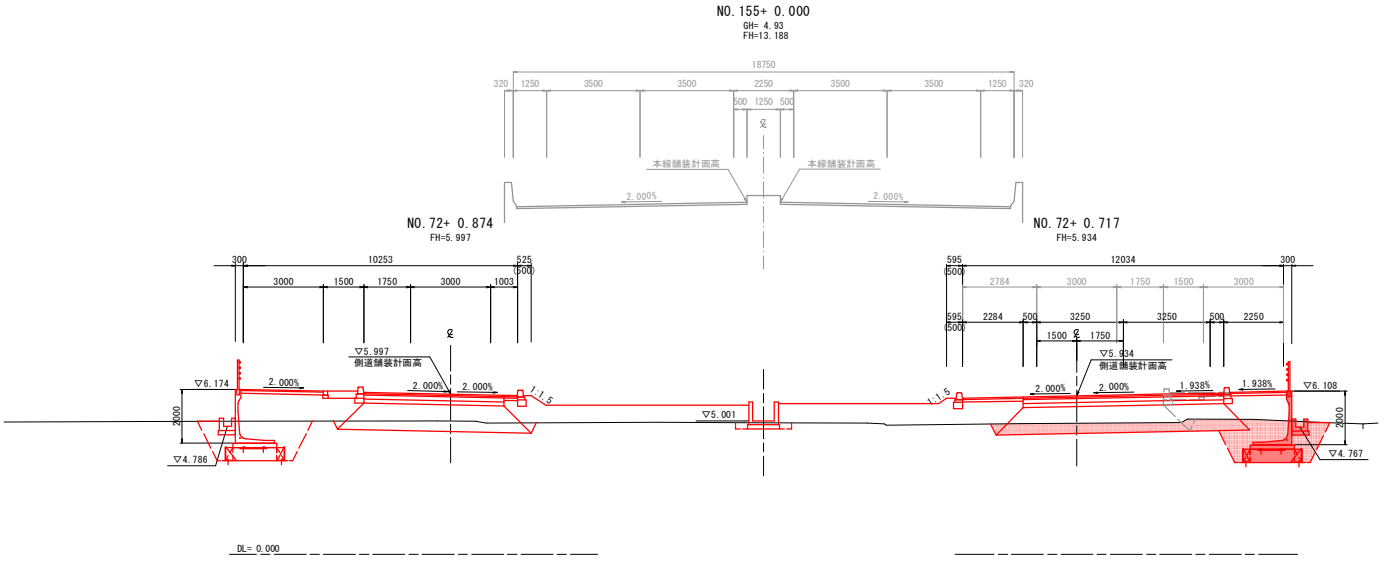
実施設計図面 NO. 153, NO. 154

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田 (第3分割)		
図面名	横断図(15)		
縮尺	1:100	図面番号	6 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

横断図(16) S=1:100

完成幅員



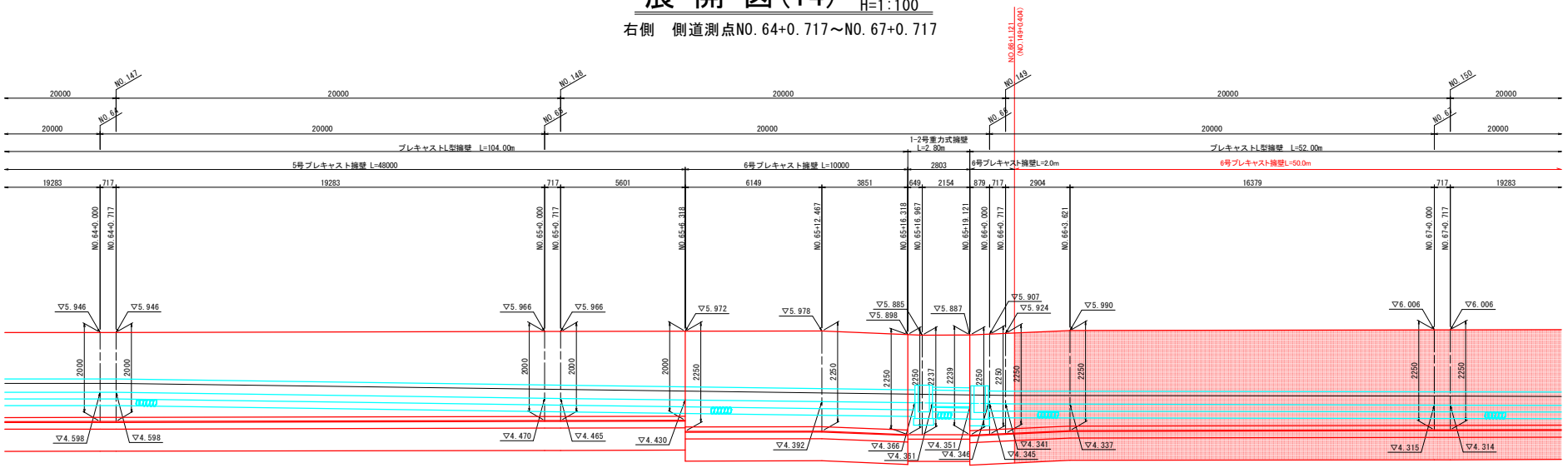


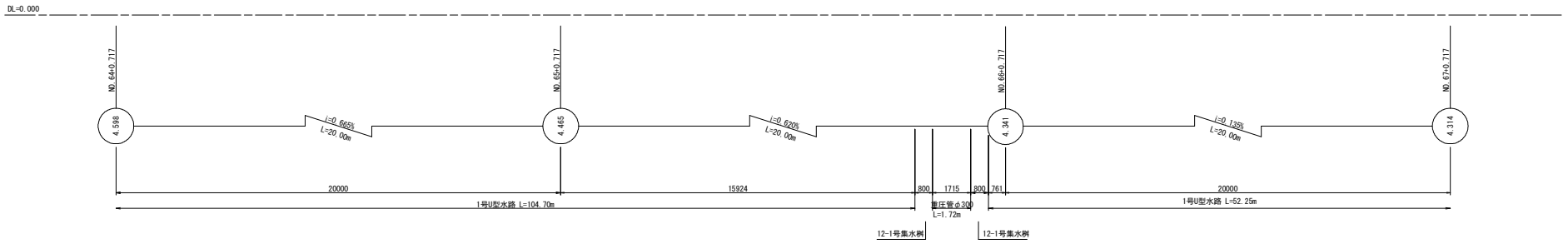
実施設計図面 NO. 155, NO. 156

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田 (第3分割)		
図面名	横断図(16)		
縮尺	1:100	図面番号	7 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

展 開 図(14)　V=1：50 H=1：100

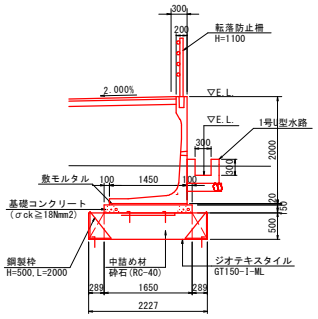
右側　側道測点NO.64+0.717～NO.67+0.717



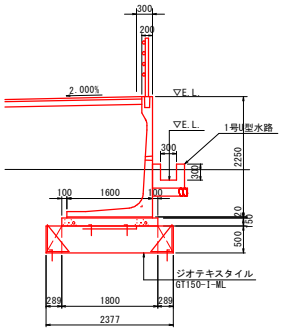


水抜き穴は、天端から1.0mを目安とする

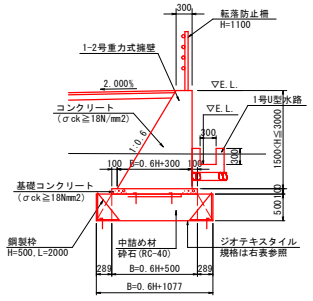
5号プレキャストL型擁壁　S=1:50



6号プレキャストL型擁壁　S=1:50



1-2号重力式擁壁　S=1:50



ジオテキスタイル規格表

擁　壁　高	ジオテキスタイル規格
1500＜H≦2000	GT150-1-ML
2000＜H≦2500	GT200-1-ML
2500＜H≦3000	GT300-1-ML

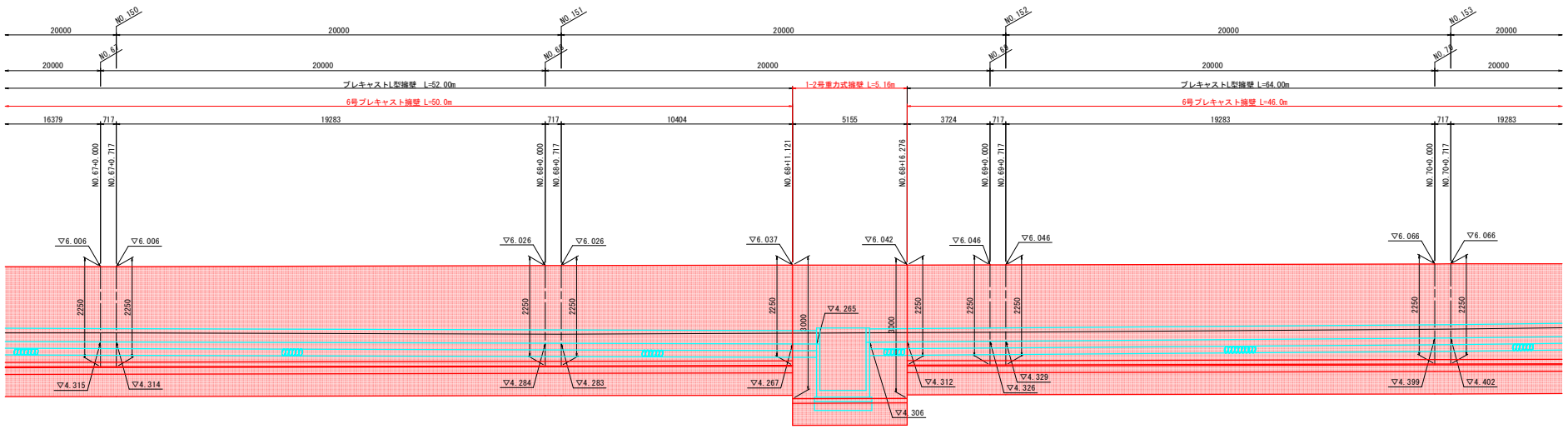
注）・U型水路の天端高は，各地盤の高さごとに調整を行うこと。
・U型水路と既設水路との接続部は，既設水路の敷高に合わせて計画敷高を適宜調整のこと。
・U型水路の側壁高が，歩道荷重を受ける場合でH=700mmを超える場合，車道荷重を受ける場合でH=500mmを超える場合は鉄筋を入れるものとする。

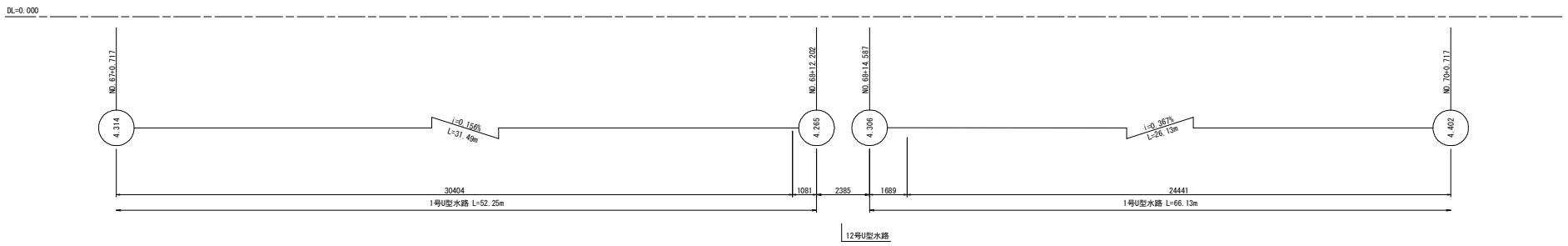
実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企画)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）
図面名	展開図(14)(右側)
縮尺	V=1：50 H=1：100　図面番号 8 / 17
会社名	
事業者名	徳島県土整備事務所

展 開 図(15)　V=1：50 H=1：100

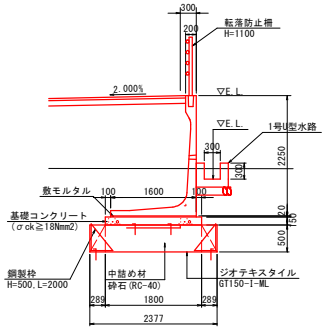
右側　側道測点　NO.67+0.717～NO.70+0.717



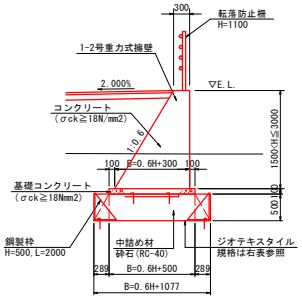


水抜き穴は、天端から1.0mを目安とする

6号プレキャストL型擁壁　S=1:50



1-2号重力式擁壁　S=1:50



ジオテキスタイル規格表

擁　壁　高	ジオテキスタイル規格
1500<H≦2000	GT150-1-ML
2000<H≦2500	GT200-1-ML
2500<H≦3000	GT300-1-ML

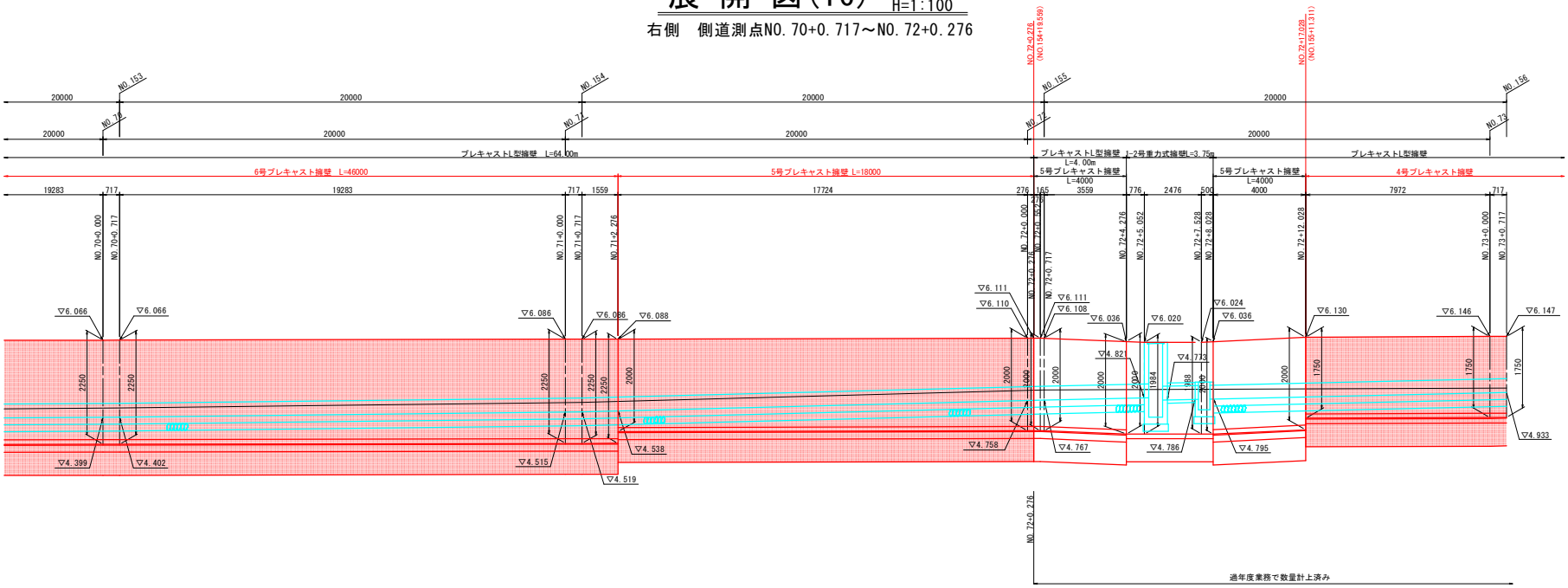
注）・U型水路の天端高は，各地盤の高さごとに調整を行うこと。
・U型水路と既設水路との接続部は，既設水路の敷高に合わせて計画敷高を適宜調整のこと。
・U型水路の側壁高が，歩道荷重を受ける場合でH=700mmを超える場合，車道荷重を受ける場合でH=500mmを超える場合は鉄筋を入れるものとする。

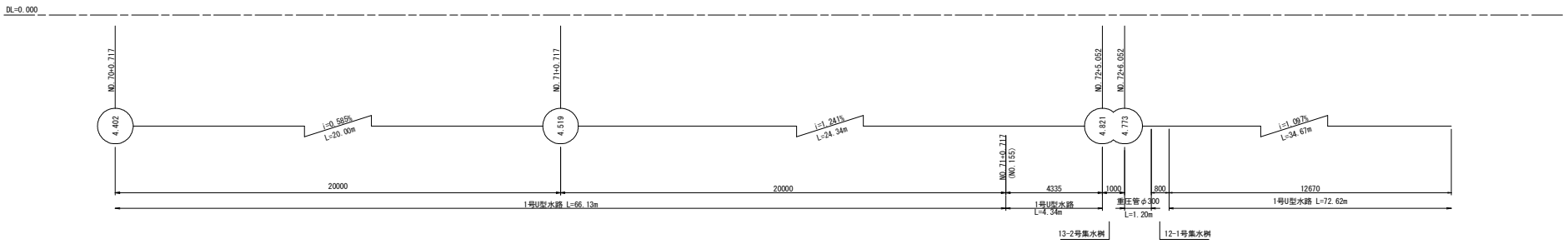
実施設計図面

工 事 名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企画)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図 面 名	展開図(15)(右側)		
縮　尺	V=1：50 H=1：100	図面番号	9 / 17
会 社 名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

展 開 図(16)　V=1：50 H=1:100

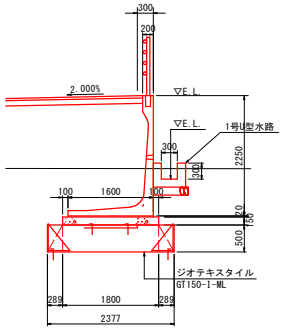
右側　側道測点NO.70+0.717～NO.72+0.276



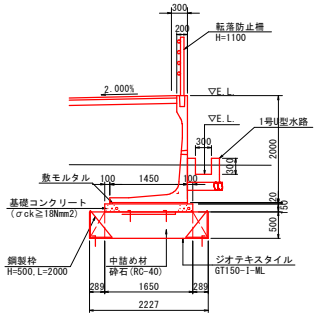


水抜き穴は、天端から1.0mを目安とする

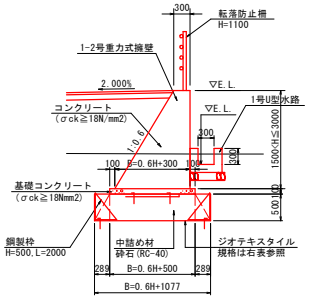
6号プレキャストL型擁壁　S=1:50



5号プレキャストL型擁壁　S=1:50



1-2号重力式擁壁　S=1:50



ジオテキスタイル規格表

擁　壁　高	ジオテキスタイル規格
1500＜H≦2000	GT150-1-ML
2000＜H≦2500	GT200-1-ML
2500＜H≦3000	GT300-1-ML

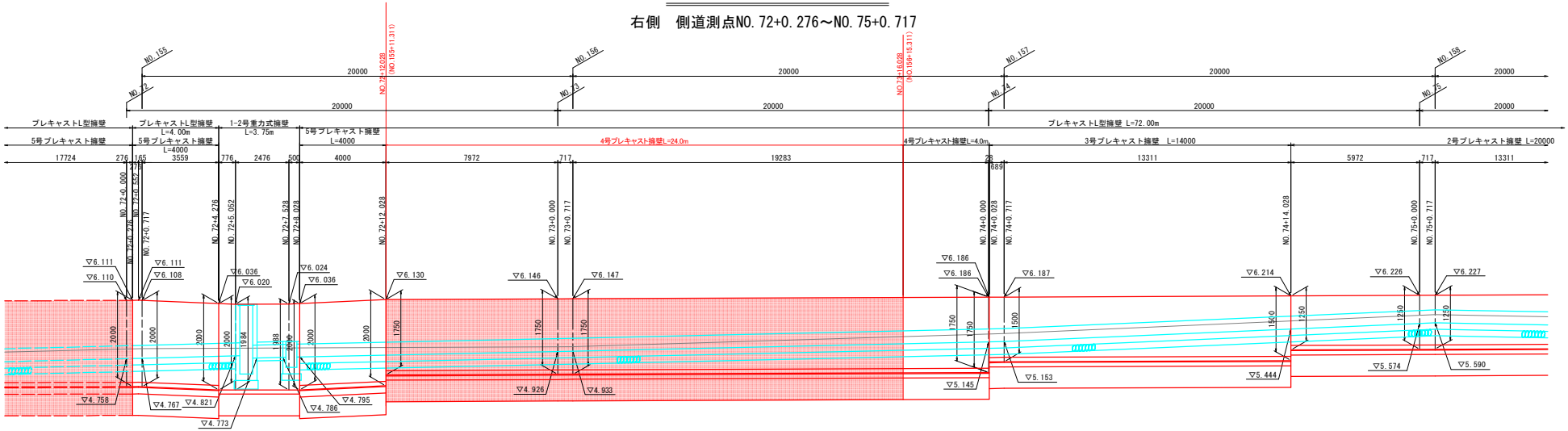
注）・U型水路の天端高は、各地盤の高さごとに調整を行うこと。
・U型水路と既設水路との接続部は、既設水路の敷高に合わせて計画敷高を適宜調整のこと。
・U型水路の側壁高が、歩道荷重を受ける場合でH=700mmを超える場合、車道荷重を受ける場合でH=500mmを超える場合は鉄筋を入れるものとする。

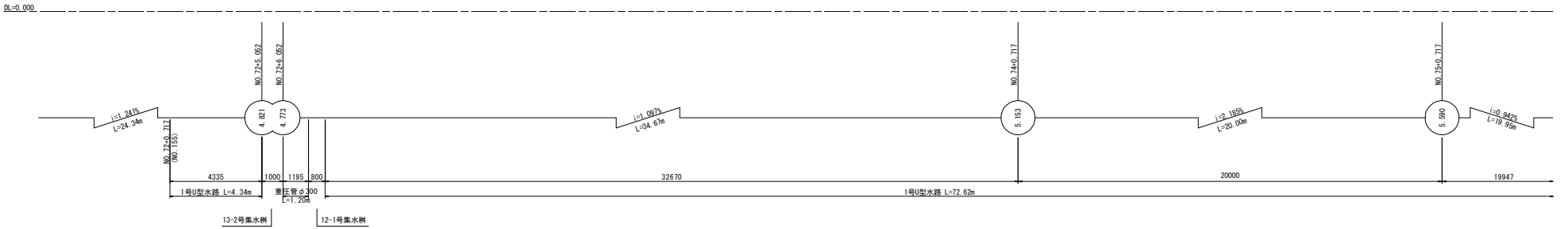
実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企画)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	展開図(16)(右側)		
縮尺	V=1：50 H=1:100	図面番号	10 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

展開図(7) V=1：50 H=1：100

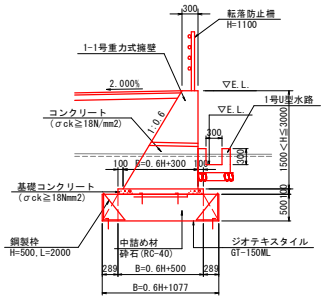
右側　側道測点NO.72+0.276～NO.75+0.717



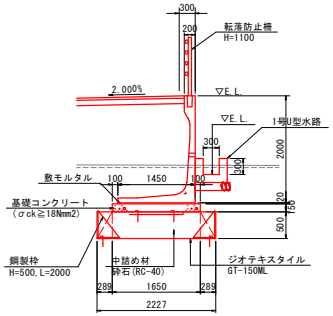


水抜き穴は、天端から1.0mを目安とする

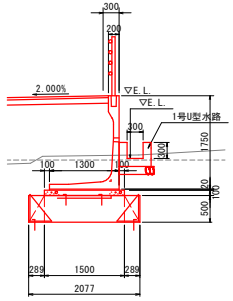
1-2号重力式擁壁 S=1:50



5号プレキャストL型擁壁 S=1:50



4号プレキャストL型擁壁 S=1:50



注）・U型水路の天端高は、各地盤の高さごとに調整を行うこと。
・U型水路と既設水路との接続部は、既設水路の敷高に合わせて計画敷高を適宜調整のこと。
・U型水路の側壁高が、歩道荷重を受ける場合でH=700mmを超える場合、車道荷重を受ける場合でH=500mmを超える場合は鉄筋を入れるものとする。

実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	展開図(7)		
縮尺	図示	図面番号	11 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

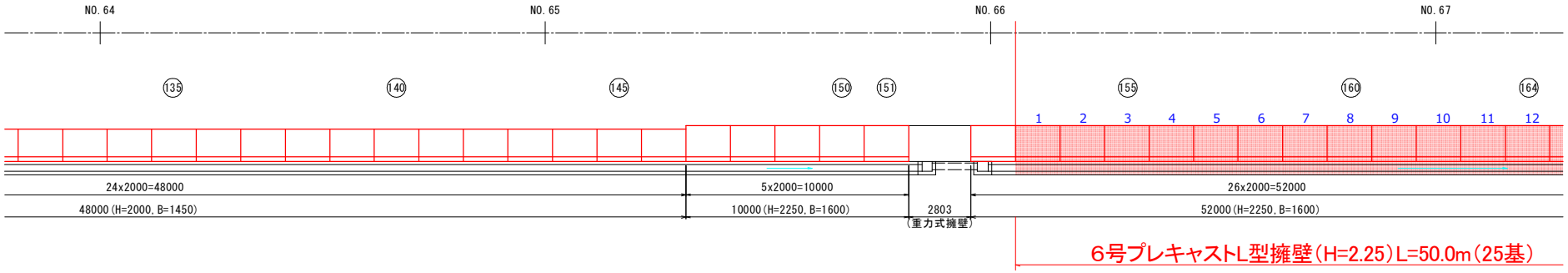
実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）
図面名	L型擁壁割付図(14) 右側　NO.64+0.717～NO.67+0.717
縮尺	図示
図面番号	12 / 17
会社名	
事業者名	徳島県土整備事務所

L型擁壁割付図(14)

右側　側道測点NO.64+0.717～NO.67+0.717

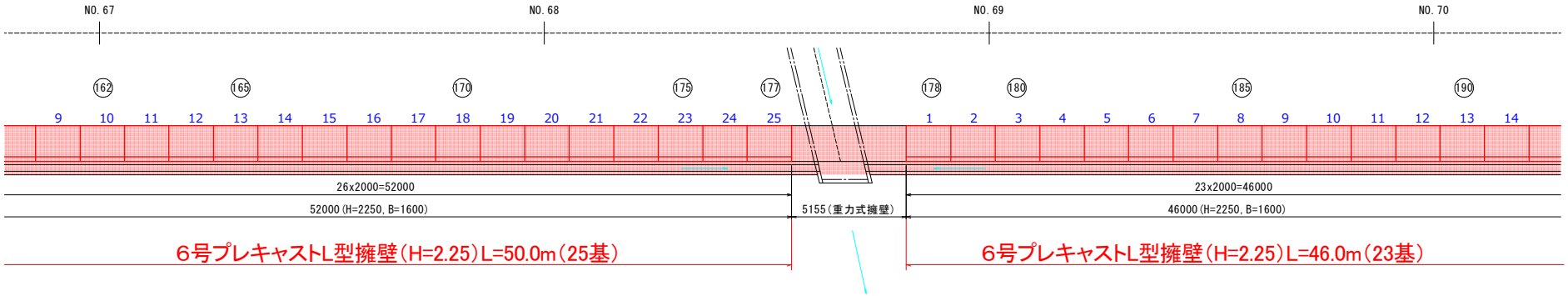
平面図 S=1:100



L型擁壁割付図(15)

右側　側道測点　NO.67+0.717～NO.70+0.717

平面図 S=1:100



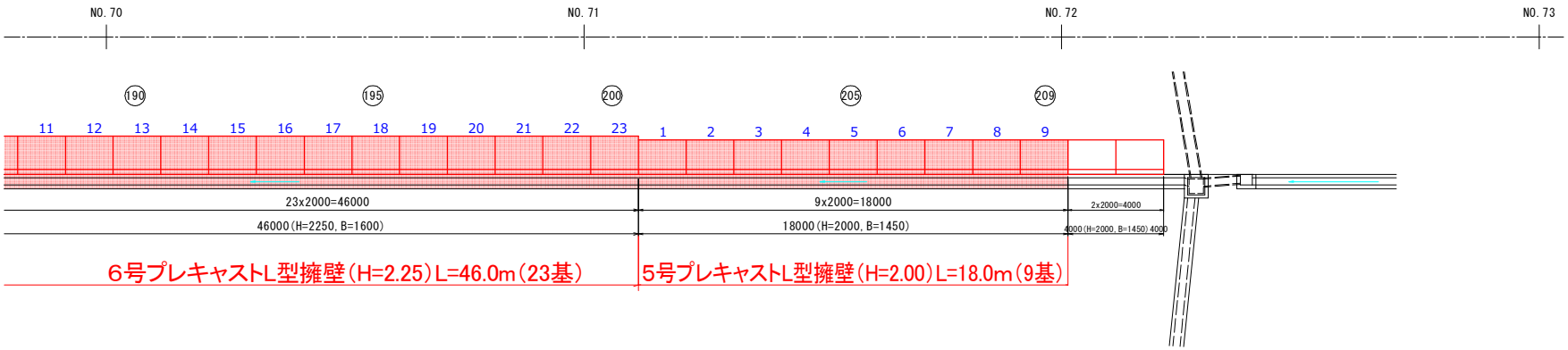
実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)
路線名等	徳島環状線
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）
図面名	L型擁壁割付図(16) 右側 NO.70+0.717～NO.72+0.276
縮尺	図示
図面番号	13 / 17
会社名	
事業者名	徳島県土整備事務所

L型擁壁割付図(16)

右側　側道測点NO.70+0.717～NO.72+0.276

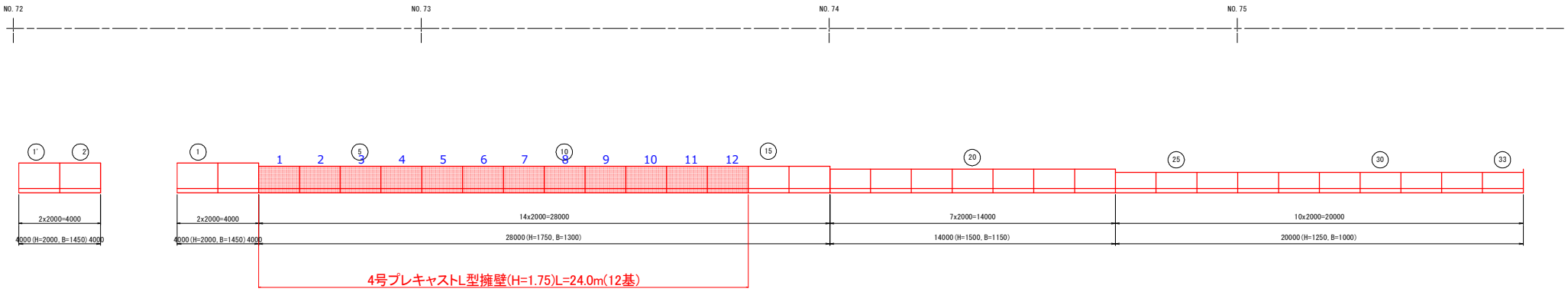
平面図 S=1:100



L型擁壁割付図(6)

【右側】

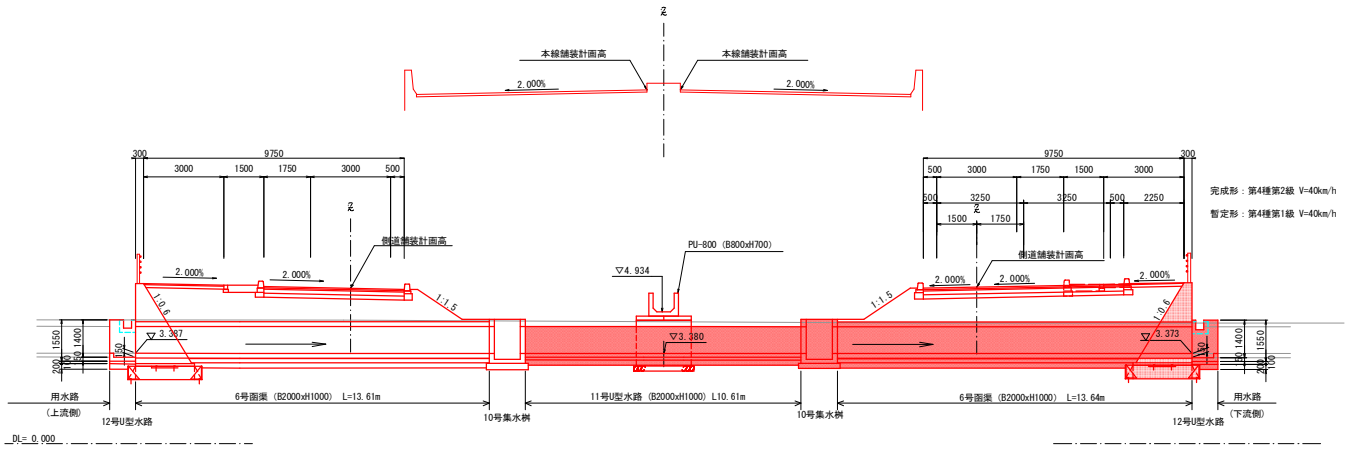
平面図 S=1:100



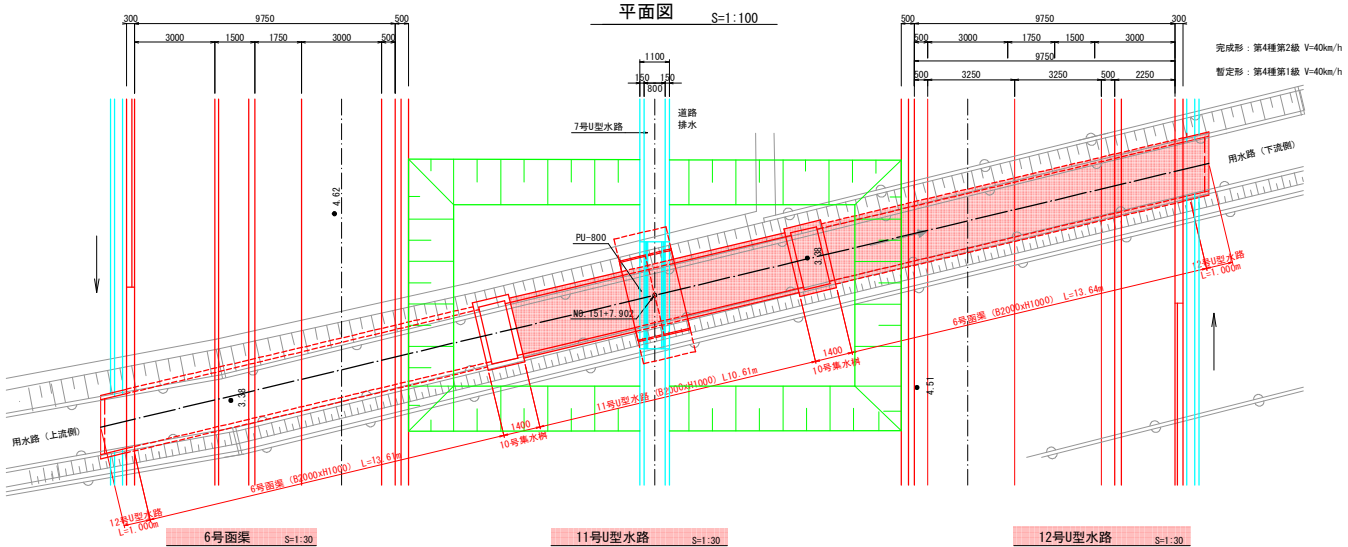
用水路一般図(2)

（本線No.151+8付近）

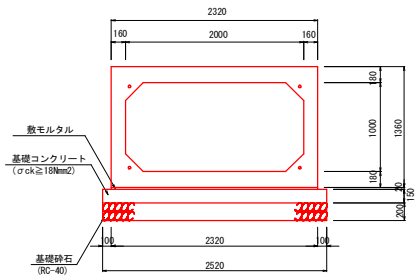
断面図 S=1:100



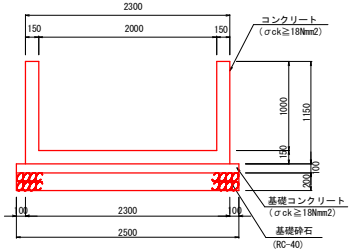
平面図 S=1:100



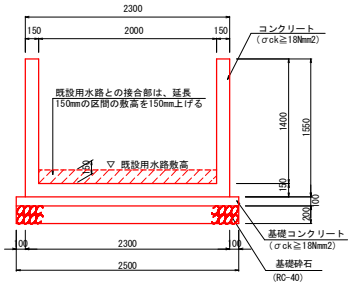
6号函渠 S=1:30 (B2000xH1000)



11号U型水路 S=1:30 (B2000xH1000)

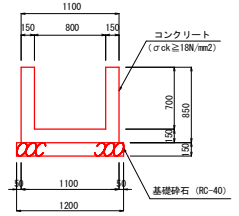


12号U型水路 S=1:30 (B2000xH1400)

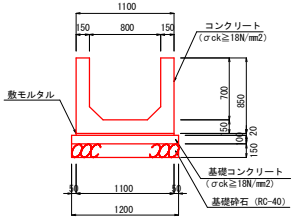


※11号U型水路、12号U型水路の配筋は構造図を参照の事

7号U型水路 S=1:30 (B800xH700)



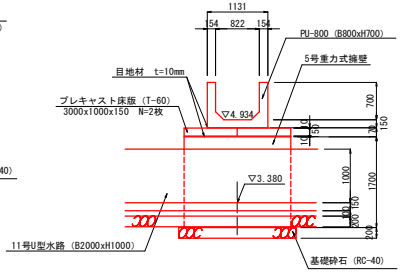
PU-800 S=1:30 (B800xH700)



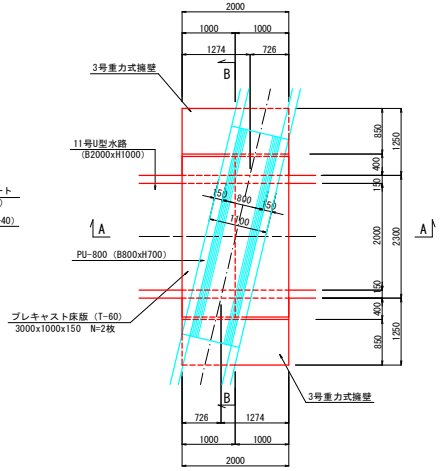
（参考）

掛樋部一般図 S=1:50

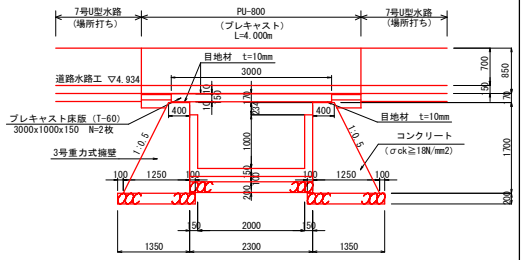
A-A 断面図



平面図



B-B 断面図



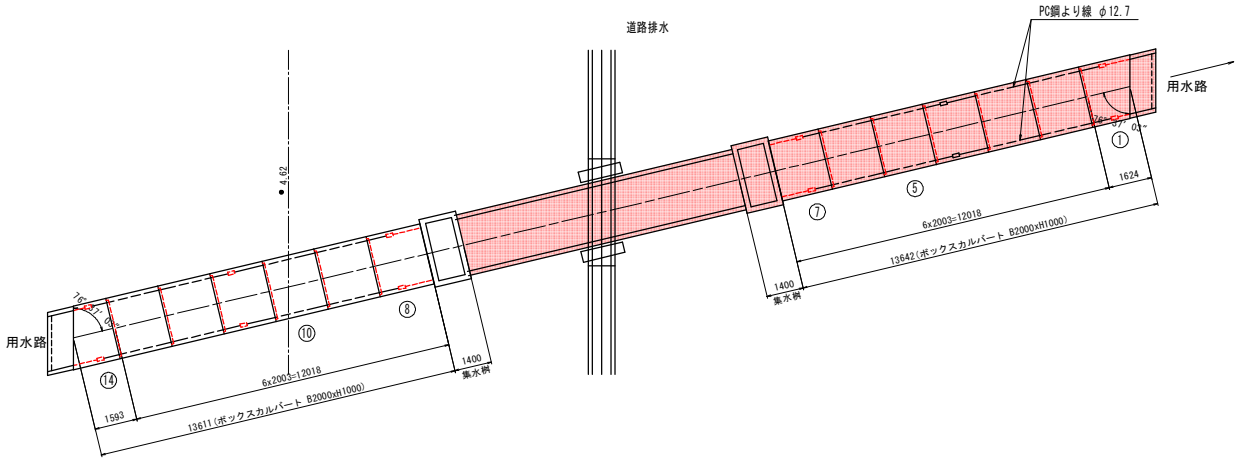
実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	用水路一般図(2)		
縮尺	図示	図面番号	14 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

ボックスカルバート設置図（6号函渠）

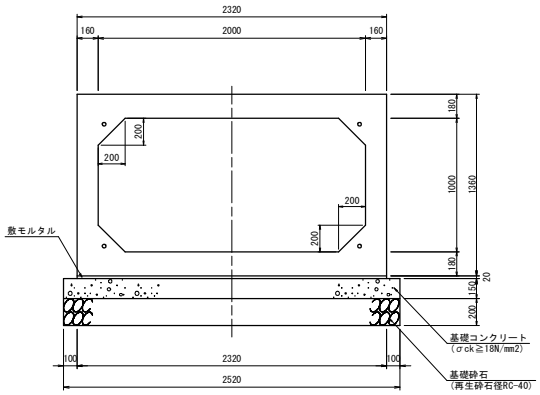
2000x1000x2000

平面図 S=1:100



6号函渠 S=1:20

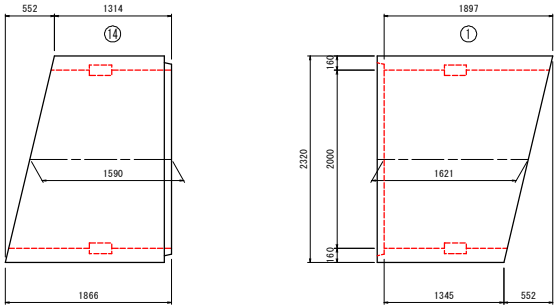
プレキャストボックス
(B2000xH1000)



10.0m当り

名　称	数　量	
プレキャストボックス	5.000	基
敷モルタル	0.464	m3
基礎コンクリート	3.780	m3
同上型枠	3.000	m2
基礎砕石	25.200	m2

斜切平面図 S=1:30



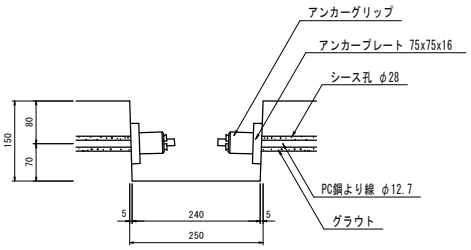
ボックスカルバート数量表

規格	内幅	内高	有効長	数量(本)	BOX No.	備　考
基本	2000	1000	2000	8		W=6180kg
基本	2000	1000	2000	2	4、11	定着部付
短品	2000	1000	1589	1	8	定着部付、凸無
短品	2000	1000	1658	1	7	定着部付、凹無
斜切	2000	1000	1590	1	14	定着部付、凹無
斜切	2000	1000	1621	1	1	定着部付、凸無
合計				14		

縦締め材料表

種　類		単位	数量	備　考
PC鋼より線	φ12.7mm	m	113.2	
アンカーグリップ、アンカープレート		組	32	

定着部詳細図 S=1:5

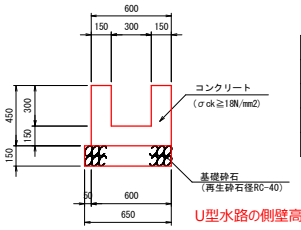


実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	ボックスカルバート設置図（6号函渠）		
縮尺	図示	図面番号	15 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

構造図(10)

1号U型水路 S=1:20
(B300xH300)

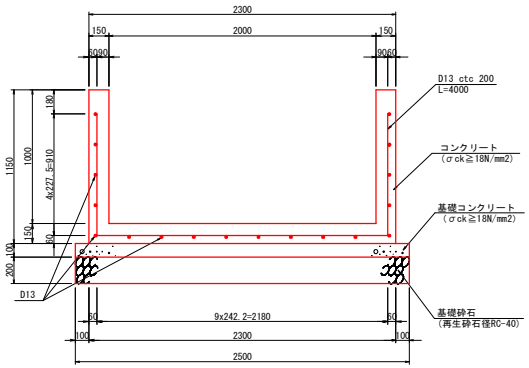


10.0m当り

名　称	数　量	
コンクリート	1.800	m3
型枠	13.500	m2
基礎砕石	6.500	m2
目地	0.180	m2

U型水路の側壁高さは、付近の水路の高さに合わせること

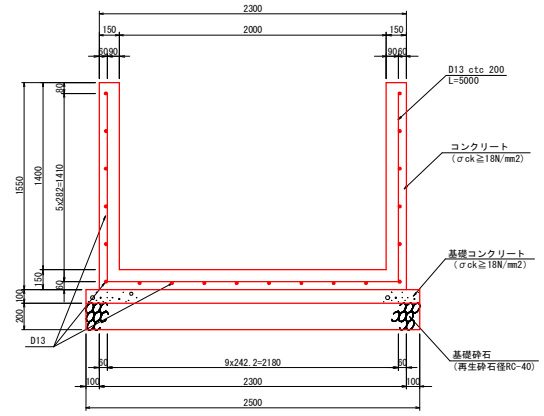
11号U型水路 S=1:20
(B2000xH1000)



10.0m当り

名　称	数　量	
コンクリート	6.450	m3
型枠	43.000	m2
基礎コンクリート	2.500	m3
同上型枠	2.000	m2
基礎砕石	25.000	m2
鉄筋(SD345 D13)	378	kg
目地	0.645	m2

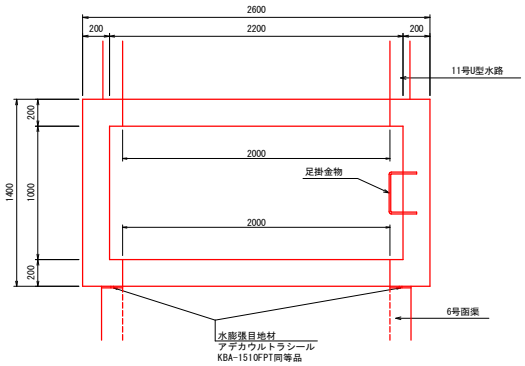
12号U型水路 S=1:20
(B2000xH1400)

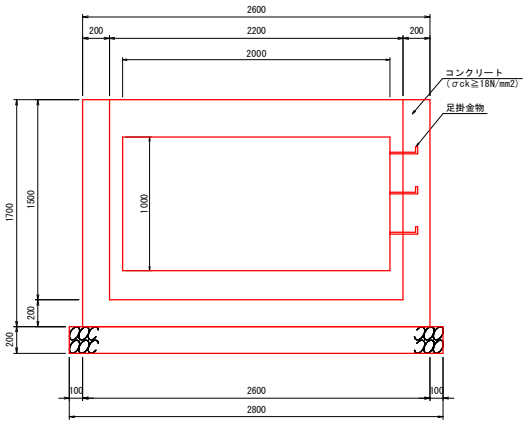


10.0m当り

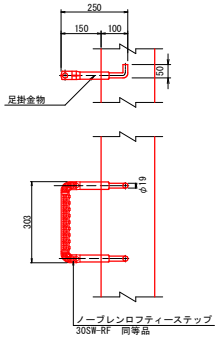
名　称	数　量	
コンクリート	7.650	m3
型枠	59.000	m2
基礎コンクリート	2.500	m3
同上型枠	2.000	m2
基礎砕石	25.000	m2
鉄筋(SD345 D13)	448	kg
目地	0.765	m2

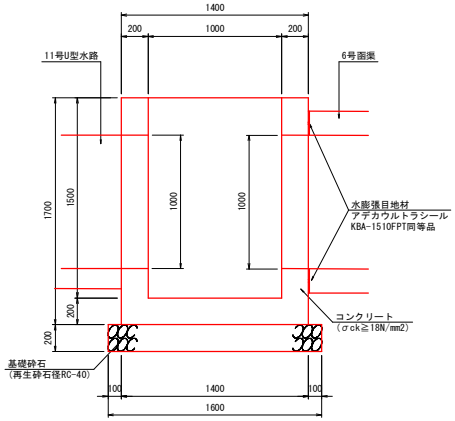
10号集水桝 S=1:20





足掛金物詳細図 S=1:10





1基当り

名　称	数　量	
コンクリート	2.088	m3
型枠	18.880	m2
基礎砕石	4.480	m2
足掛金物	3.000	個
水膨張目地材	6.680	m

実施設計図面

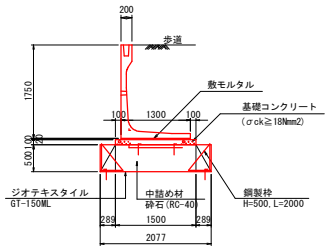
工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	構造図(10)		
縮　尺	1:20	図面番号	16 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		

構造図(13)

プレキャストL型擁壁参考図

4号プレキャストL型擁壁 S=1:50

(H=1.75m)

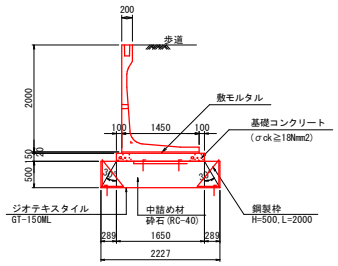


10.0m当り

名　　称	規　格	単位	数　量
PL擁壁 H=1.75m(L=2.00m)		基	5.0
敷モルタル		m^3	0.26
基礎コンクリート(t=100)	σ_{ck}≧18N/mm^2	m^3	1.50
型　　枠		m^2	2.00
ジオテキスタイル	GI150-I-ML	m^2	67.7
固定ピン 敷設用	D10x200L	本	22
固定ピン 巻上用	D10x200L	本	22
鋼製枠	H=500,L=2000	組	10
砕　　石	RC-40	m^3	10.39

5号プレキャストL型擁壁 S=1:50

(H=2.0m)

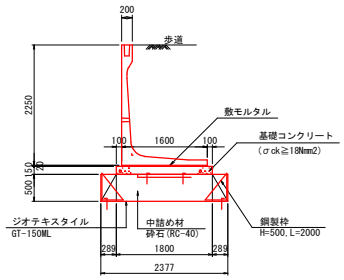


10.0m当り

名　　称	規　格	単位	数　量
PL擁壁 H=2.0m(L=2.00m)		基	5.0
敷モルタル		m^3	0.29
基礎コンクリート(t=150)	σ_{ck}≧18N/mm^2	m^3	2.48
型　　枠		m^2	3.00
ジオテキスタイル	GI150-I-ML	m^2	71.0
固定ピン 敷設用	D10x200L	本	22
固定ピン 巻上用	D10x200L	本	22
鋼製枠	H=500,L=2000	組	10
砕　　石	RC-40	m^3	11.14

6号プレキャストL型擁壁 S=1:50

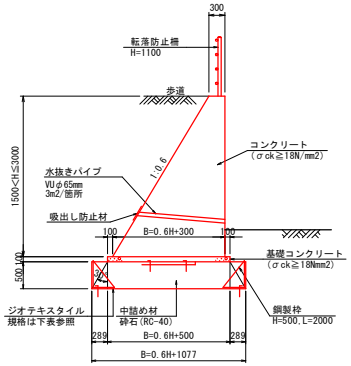
(H=2.25m)



10.0m当り

名　　称	規　格	単位	数　量
PL擁壁 H=2.25m(L=2.00m)		基	5.0
敷モルタル		m^3	0.32
基礎コンクリート(t=150)	σ_{ck}≧18N/mm^2	m^3	2.70
型　　枠		m^2	3.00
ジオテキスタイル	GI150-I-ML	m^2	74.3
固定ピン 敷設用	D10x200L	本	22
固定ピン 巻上用	D10x200L	本	22
鋼製枠	H=500,L=2000	組	10
砕　　石	RC-40	m^3	11.89

1-2号重力式擁壁 S=1:50



1.0m当り

名　　称	規　格	単位	算　　式
コンクリート	σ_{ck}≧18N/mm^2	m^3	0.300H²+0.30H
ジオテキスタイル	別表参照	m^2	(1.2H+4.154)x1.1
固定ピン 敷設用	D10x200L	本	2.0本/m+(2本)
固定ピン 巻上用	D10x200L	本	2.0本/m+(2本)
鋼製枠	H=500,L=2000	組	1.0
砕　　石	RC-40	m^3	0.30H+0.539

注）1.伸縮目地材（t=10mm）は10m以下の間隔で設置する。
2.水抜きパイプ（VP-65）を$3m^2$に1箇所程度設置する。
3.水抜きパイプ設置箇所には吸出し防止材（300x300点在）を設置する。
4.ジオグリッド敷設面積は、ロス率10%とする。
5.砕石はロス率を考慮していない。

ジオテキスタイル規格表

擁　壁　高	ジオテキスタイル規格
1500<H≦2000	GT150-I-ML
2000<H≦2500	GT200-I-ML
2500<H≦3000	GT300-I-ML

注）1.ジオグリッド敷設面積は、重ね代1.0mとロス率10%を考慮している。
2.砕石はロス率を考慮していない。

実施設計図面

工事名	R8徳環 徳島環状線 徳・国府 道路改良工事(3)(企育)		
路線名等	徳島環状線		
工事箇所	徳島市国府町西黒田（第３分割）		
図面名	構造図(13)		
縮　尺	1:50	図面番号	17 / 17
会社名			
事業者名	徳島県土整備事務所		